

# 町民駅伝大会

## 新春の模芝路に競う



第13回横芝町民駅伝大会が1月17日、町内を縦断する中台桜井商店前から保養センター前までの10区間一五一五〇mで行われました。

この日は風もなく、新春としては暖かな絶好の駅伝日和



トップでテープを切る5ブロックアンカー

で13ブロック130名の選手が出場し、栄光のゴールを目指してタスキが手渡されていきました。

また、スタートとゴールでは、地元の皆さんから甘酒がふるまわれ、選手、役員の皆さんは舌つづみを打っていました。

レースは、2連勝をねらう第5ブロックと、それを阻もうとする昨年2位・3位の第7、第2ブロックの争いとなりましたが、中盤でリードをした第5ブロックが見事2連勝を果たしました。

優勝 第5ブロック(本町)  
 ・古川・両国新田)

準優勝 第2ブロック(取立)  
 ・長倉・姥山・遠山)

第3位 第7ブロック(栗山)



あとはまかせろ!



見事、2連勝を飾り Vサインで応える第5ブロックのみなさん



それっ 監督を胴上げだ

### 文芸

#### 短歌

仕合せに暮せる日々を思ふとき  
 尋ね来し友に雄弁となる

吉岡 信子

傘寿の夫がこみてうから十八名  
 部屋ぬちひびかせ祝杯をあぐ

海保 きみ

大学の合否知らせる通知手に  
 封切らむ娘は深く息する

斉藤 幸子

水面に泛ぶがごとく映える月  
 砕きて木枯し吹きすぎゆけり

萩原 信一

山間の村に入れば柿の実は  
 たははに実り挽ぐ人もなし

斉藤 幸子

道のへになに捕らへむか野良猫の  
 神経すべて前足による

渋谷 静子

起重機は音ひびかせて築港の  
 テトラポットを降してゆくも

津田 若菜

臘梅の咲き満つ畑に鎌を打ち  
 香りにむせぶ初夢をみつ

佐藤 初音

故里に向かふ高速標識の  
 『三島』の文字がふくらみて飛ぶ

西山満里子